



# 丹波篠山 事業構想

プロジェクト研究

参加者  
募集

2023年10月開講 募集要項



丹波篠山市



学校法人 先端教育機構  
事業構想大学院大学

持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。

デジタル技術の革新や地域環境の変化など社会が大きく変容するなか、今後の社会を見据え、自社の経営資源を活用した新たな価値創造が求められます。

丹波篠山 事業構想プロジェクト研究では、

- ・自社の課題を再発見し、経営資源を活かした、社会に価値を提供する自社の事業構想を構築します。
- ・デジタル技術、コミュニティ構築等の実務家教員の講義から、事業構想の気づきを得て、社会変化を洞察し新たな価値を創造します。
- ・丹波篠山市域の地域資源や課題を発見し、社会の理想形を構想し、その実現に必要な事業構想に参加する研究員同士で議論し発想を広げます。
- ・異業種の企業やパートナーとの知の共有・探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- ・6ヶ月間（2023年10月～2024年3月）の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します。



丹波篠山市長  
酒井 隆明

今や丹波篠山市は、全国でも注目されるまちになってきました。京阪神から比較的近い距離にありながら、農都、美しい町並みと景観、自然や文化に恵まれ、おしゃれなまちとして人気上昇中です。観光客は目に見えて増えていますし、コロナの影響もあって、田園回帰、農村回帰の流れが生まれ、自然のなかで子育てしたい方、起業に関心のある若い方などの移住希望や実際の移住者が大変多くなっています。

この丹波篠山の様々な魅力を勘案し、産官学と地域の共創による地域経済の活性化に向けて、中心的な役割を担う人材の育成を進めます。企業や組織にとどまらず、それぞれのフィールドで新規事業の創出につながるよう、事業構想大学院大学と連携して「丹波篠山事業構想プロジェクト研究」を立ち上げます。丹波篠山市の未来を創る皆様のご応募をお待ちしています。

# 丹波篠山 事業構想プロジェクト研究

## 丹波篠山 事業構想プロジェクト研究の全体概要

### 新事業の開発を行う6ヶ月間の研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う6ヶ月間の研究会です。

### 1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、原則10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行いながら、研究員の知見を高めながら推進していきます。

### 6ヶ月間で11回開催

定例の研究会は、6ヶ月間で11回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

### 「研究員」という資格を付与

プロジェクト参加者は、事業構想大学院大学附属の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は非常勤（雇用関係なし）で、日常の仕事に就きながら、研究会に参加します。



### 事業構想大学院とは

新事業の開発を目的としたカリキュラムを実施する大学院大学。教授陣がイノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。

本プロジェクトのカリキュラムとして、事業構想計画をアウトプットとした、発・着・想、構想案、フィールドリサーチ、事業構想計画、コミュニケーションなどをプロセスとして研究しながら、研究員（参画する企業）の計画する新事業の実現性をともに画策していきます。研究員である皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となったプロジェクトを6ヶ月間執り行います。



# 丹波篠山 事業構想プロジェクト研究

## 丹波篠山 事業構想プロジェクト研究 4つの特徴

### 1：イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

### 2：経営資源を活かし、実践的な事業を構想

顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築します。

### 3：最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

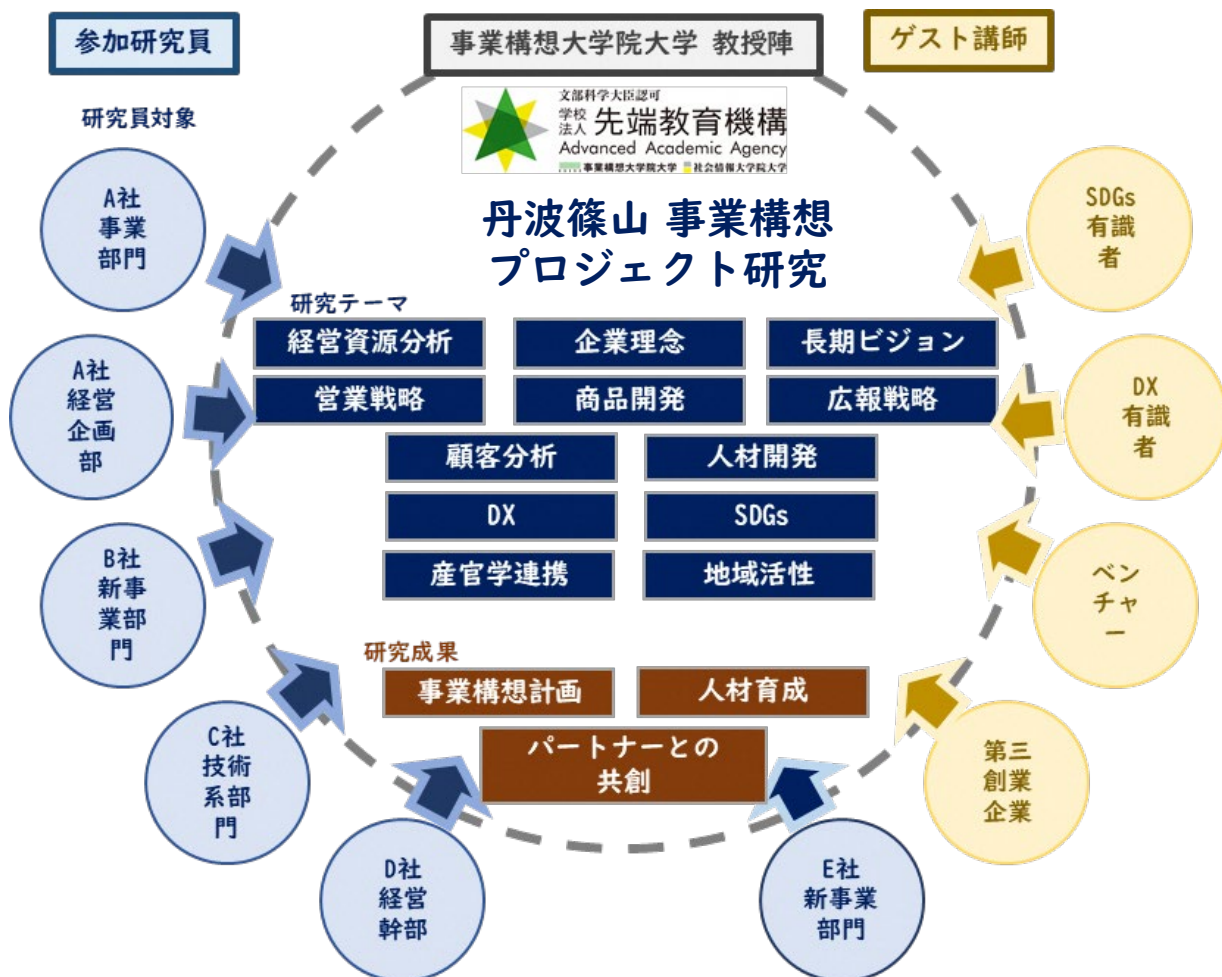
本学がネットワークを有するデジタル技術などの最先端分野における第一人者（官公庁・有識者・実践者・学者・起業家）から、ゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

### 4：異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。

### プロジェクト研究とは

事業構想大学院大学（事業構想修士課程）のエッセンスを活かし、新規事業開発と人材育成を支援するプログラム



研究会のイメージ

## 事業構想計画書

プロジェクト研究や大学院カリキュラムを活かした構成で、定例研究会を中心に個別指導を受けながら、各研究員が自社の事業構想計画を策定します。

## 事業構想計画書作成

- ・ 各研究員が、1点以上策定する。
- ・ 丹波篠山市域の発展に寄与する自社の計画書を作成する。
- ・ 構想計画には下記の項目が入っていることを推奨する。

### 1. 基本構想

概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構造

### 2. プロダクト開発構想

コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略／差異化／フィールドリサーチ（顧客インサイト分析）

### 3. 営業、販売構想計画

販売構想（チャンネル・販促）／普及・維持構想／フィールドリサーチ

### 4. 事業組織構想

組織・人事構想

### 5. 資金構想計画

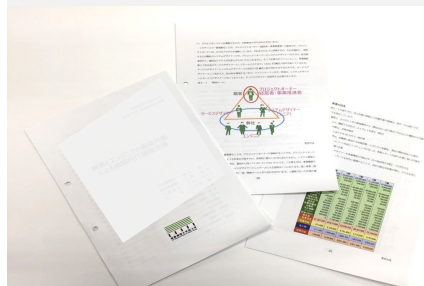
概算資金計画

### 6. マーケティング・コミュニケーション戦略

プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略

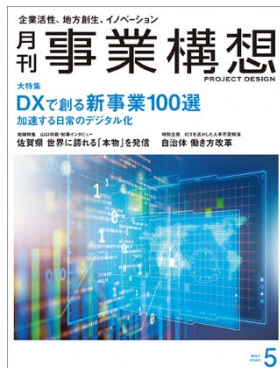
### 7. 想定される障害と対策

### 8. スケジュール



## 最先端分野での幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者（官公庁・有識者・実践者）とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。



## プロジェクト研究員の特徴

1. 担当教員や本学教員への個別相談
2. 事業構想大学院大学主催「事業構想スピーチ」への参加（年間約40回以上開催）
3. 図書館、サロンの利用
4. 電子書籍、オンラインデータベースの利活用
5. アーカイブ視聴
6. メディア利活用
7. 名刺、研究員証貸与

※このほか、本学が主催するセミナー・フォーラム・企画展などのイベントに参加できます。

## サポート体制

### ●多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体、官僚などをゲスト講師としてプロジェクト研究に招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、年間約40回、事業構想大学院大学院生を対象に行っている、多様な分野のスペシャリストをお招きして実施する事業構想スピーチへもご招待いたします。

さらに、事業構想大学院大学の教授陣による個別フィードバックや、研究員同士が議論を重ねる中で、外部の専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。

### ●フィールド・リサーチができる「研究員」としての資格を付与

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行い、ネットワークを構築することができます。

### ●メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想をはじめメディア掲載し、プロモーションを支援します。

# 事業構想スピーチ（任意参加）

- 毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施(年間約40回)
- 各界を代表するキーパーソンから、最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、事業構想構築に活かします。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

ネットビジネス  
リーダー

都市計画・建築家

最先端分野研究者

最先端企業経営者

地域活性 実践者

社会起業家

クリエイター

哲学者

ブランド  
マネージャー

## 過去の登壇例



藤田 晋

サイバーエージェント  
代表取締役社長



おち まさと

プロデューサー



増田 宗昭

カルチュア・コンビニエンス  
・クラブ  
代表取締役社長



角 和夫

阪急阪神ホールディングス  
代表取締役会長



コシノ ジュンコ

ファッションデザイナー



笹本 裕

Twitter Japan  
代表取締役



谷田 千里

タニタ  
代表取締役社長



出雲 充

ユーグレナ  
代表取締役社長



長谷部 健

渋谷区長



渡部 一文

アマゾンジャパン  
バイスプレジデント

# 事業構想大学院大学事業構想研究所の研究員

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。

## ◎研究員証



## ◎名刺



## ◎個別相談



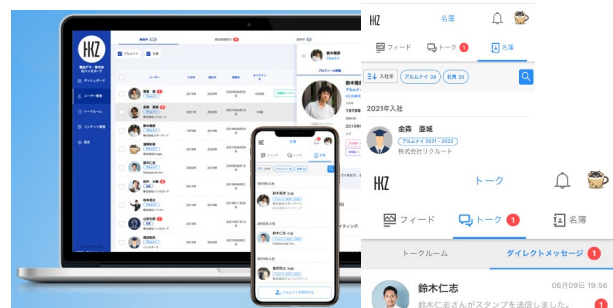
## ◎事業構想スピーチ（年40回開催）



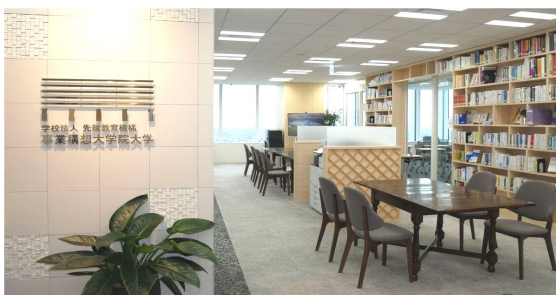
## ◎他プロジェクト研究との共同研究会



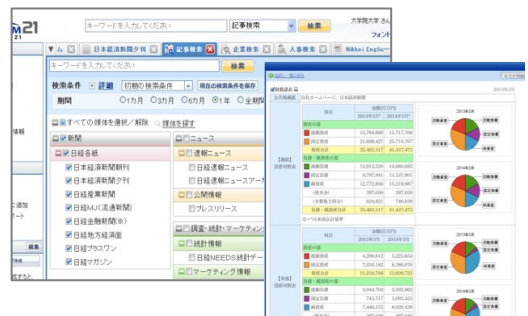
## ◎アルムナイネットワーク



## ◎大学院環境（図書館・サロン）の活用



## ◎オンラインデータベース・アーカイブの活用





# 募集概要

## プロジェクト期間

全11回、実施期間：2023年10月～2024年3月 各回半日程度（詳細は別ページ参照）

## 募集人数

### 10名程度

- ※募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。
- ※選考の結果は、9月30日（土）までにご連絡いたします。
- ※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。
- ※募集人数のほか、丹波篠山市職員も参加し、10名程度の研究会となります。

## 会場

丹波篠山市民センター、丹波篠山市役所第2庁舎  
事業構想大学院大学 大阪校など  
オンライン参加も可能です

## 対象

- ・ 自社の経営資源や自身の技術を再定義し、新規事業を創出したい方
  - ・ 新分野展開や、新たな収益の仕組みづくりを検討している企業等※
  - ・ デジタル技術等を活かし、新たな価値創造をしたい方
  - ・ 今後、社内の中核となっていく幹部候補の方
  - ・ 丹波篠山市域の地域資源を活かし、新事業の創出を目指す企業等※
- など

- ※業種や企業規模・年齢は問いません。個人事業主も可能です。
- ※研究期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

## 申込期限

締め切り：2023年9月26日（火） 申込書類必着

## 申込方法

申込書類一式（申込書、個人調書）を、以下担当宛に電子メールで提出  
【送付先】学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 大阪校  
「丹波篠山 事業構想プロジェクト研究」担当宛  
メールアドレス：pjlab@mpd.ac.jp

## 研究参加費

### 無料

※交通費、宿泊費等は研究員もしくは所属企業負担となります。

## 主催・共催

主催：丹波篠山市  
共催：学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学



## 青山 忠靖 (あおやま ただやす)

### 事業構想大学院大学 特任教授

地域デザインによる地域創成事業支援を専門とする。

1978年3月 日本大学藝術学部放送学科卒業、同年4月 株式会社博報堂に入社し17年間勤務。

1995年に博報堂の協働機関を起業、セールスプロモーション、PR制作、雑誌編集/執筆等に携わる。

2006年以降、外資・国内コンサルティング企業3社を経て、2016年より現職。

2012年には一般社団法人地域デザイン学会の立ち上げに参画する。

LEC東京リーガルマインド大学 キャリア開発学部 非常勤講師「メディア社会論」(2004年～2007年)

専修大学商学部 地域デザイン学会寄附講座「地域と食文化」を担当(2016年)

2013年以降、父祖縁の地である兵庫県出身の大学生を支援するために、東京代々木で学生寮「尚志館」の経営にも従事している。

2019年以降、社会構想大学院大学にて、実務家教員養成課程で「実務家教員へのキャリアパス」講座を担当している。

2006年3月 多摩大学大学院 経営情報学研究科 博士課程前期修了、MBA(修士・経営情報学)

農林水産省「ランナーズ・ヴィレッジプロジェクト」(2017年)

環境省「高梁川流域学校プロジェクト」(2017年)

内閣府「クールジャパン地域人材育成プロジェクト」(2018年)

資源エネルギー庁「エネルギー構造高度化人材育成プロジェクト」(2019年)

文化庁「文化芸術収益力強化事業<サバイブのおすびめ>プロジェクト」(2020年)

愛知県「三河山間地域の農山村の起業家育成プロジェクト」(2021年)等のプロジェクトに携わる。



## 渡邊 信彦 (わたなべ のぶひこ)

### 事業構想大学院大学 教授

大手SIerにて金融機関のデジタル戦略を担当、2006年執行役員、2011年オープンイノベーション研究所所長を歴任。その後、起業イグジットを経て、Psychic VR Labの設立に参画。2017年2月取締役 C00。2015年度より事業構想大学院大学の教員を務めるほか、各地の地域創生プロジェクトにも参画。事業構想研究所：各プロジェクト研究担当

## 中島 好美 (なかじま よしみ)

### 事業構想大学院大学 特任教授

早稲田大学 法学部卒。安田信託銀行（現みずほ信託銀行）、シティバンク、ソシエテジェネラル証券での要職を経て、2002年アメリカン・エクスプレス・インターナショナル、Incに入社。トラベラーズチェック部門副社長、個人事業部門マーケティング担当副社長、2011年にシンガポールのコントリー・マネージャー（社長）を歴任。



## 槇野 孝人

(かしの たかひと)

### 事業構想大学院大学 客員教授

大学卒業後、㈱リクルートに入社。人材開発部、キャンパスマガジン編集長を経て、福岡ドーム（現PayPayドーム）に出向し、マイケルジャクソンなどのコンサートやプロ野球アジア太平洋カップ、シルクドソレイユ福岡公演などをプロデュース。

2000年に㈱アイ・エム・ジェイの代表取締役社長に就任し株式上場。国内最大手のwebインテグレーション企業グループ25社を経営。映画製作も手がけ、「NANA」「るろうに剣心」などのヒット映画も製作。その後、広島県庁の広報総括監として「おいしい！広島県！」、京都府庁参与として「もうひとつの京都」企画で、ショートショート・フィルムフェスティバル&アジアで観光映像大賞（観光庁長官賞）を2度受賞。

2015年に兵庫県議会議員に当選したが1期4年で引退。現在は、かもめ地域創生研究所理事、株式会社CAP代表取締役、県立広島大学客員教授として地方自治体の審議委員やアドバイザー、コンサルティングを手掛けている。マニフェスト大賞優秀賞も3度受賞。2022年に企画した広島県福山市とバットマンの舞台ゴッサムシティの友好都市提携も大きな話題となった。

# 丹波篠山 事業構想プロジェクト研究カリキュラム

日程：2023年10月～2024年3月

会場：下記参照（会場の詳細は、参加確定後にご案内いたします）

回	日程	時間	場所	テーマ	内容
1	2023年10月16日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	事業構想基礎	事業構想とは何か？について理解と認識を深める
2	2023年10月30日（月）	9:00～13:00	丹波篠山市役所第2庁舎 2-301・302会議室	農業ビジネス・最新観光ビジネス・ 最新地域コミュニティ事業	農業・観光・地域コミュニティビジネスの 最新の状況を理解する
3	2023年11月13日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム1	事業構想拡張演習 (PDI主任研究員 鏡晋吾先生)	事業アイデアをターゲットと 提供価値の領域から拡張させる
4	2023年11月27日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市役所第2庁舎 2-301・302会議室	クリエイティブ発想法・デジタルビジネス (事業構想大学院大学 渡邊信彦先生)	創造的な発想手法とweb3.0のビジネスを知る
5	2023年12月11日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	マーケティングについて (事業構想大学院大学 中島好美先生)	マーケティングの基礎知識を学習して ターゲット像の概念を理解する
6	2023年12月25日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	事業収益構造の設計演習	収益構造の組み立て方に関する学習と演習
7	2024年1月15日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	中間発表会	中間発表会の実施
8	2024年1月29日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	事業広報計画演習	事業を社会に知ってもらうための広報計画の手法を学ぶ
9	2024年2月13日（火）	13:00～17:00	丹波篠山市役所第2庁舎 2-301・302会議室	事業構想演習 (事業構想大学院大学 渡邊信彦先生)	各自の構想の解像度をさらに上げていくための演習を行う
10	2024年2月26日（月）	13:00～17:00	丹波篠山市民センター 多目的ルーム2・3	事業構想計画書の作成演習	事業構想計画書・事業プレスリリースの作成
11	2024年3月16日（土）	13:00～18:00	丹波篠山市民センター 多目的ホール	最終発表会	最終発表会の実施

※ 上記は予定であり、内容やスケジュールは変更になる場合があります。

※ 研究員の事業構想計画の内容や進捗によっても、担当教員等の判断により講義内容を変更する場合があります。

※ 上記日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けることが可能です。

## 個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

- ①研究員選考、②合格者発表、③参加手続き、④本学からのお知らせ、
- ⑤これらに付随する業務を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

### 問い合わせ先

#### 申込やカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構  
事業構想大学院大学 大阪校  
担当：桑田、三浦  
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1  
グランフロント大阪北館タワーC10階  
TEL:06-6372-8411  
E-mail: [pjlab@mpd.ac.jp](mailto:pjlab@mpd.ac.jp)

#### プロジェクト研究事業に関すること

兵庫県丹波篠山市役所 企画総務部 創造都市課  
〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41  
担当：小倉、檜皮  
TEL：079-552-1111  
E-mail: [kigyoshinko\\_div@city.sasayama.hyogo.jp](mailto:kigyoshinko_div@city.sasayama.hyogo.jp)